

Global Liberal Arts Program (GLAP) 入学者受入れの方針

(アドミッション・ポリシー)

入学者に求める知識・技能・態度・体験

・知識

高等学校における外国語(英語)、国語、地理歴史、公民の各教科の内容を理解していることが必要である。また、数学、理科、芸術など幅広い教科に関心を持っていることが望まれる。

・技能

「英語」に関しては、読む、書く、話す、聞くといった能力を高等学校で十分に身につけておくことが必要である。授業は原則英語で行われるため、自分の専門分野の技術的な議論も含め、抽象的な話題でも具体的な話題でも複雑な文章の主要な内容を理解でき、母語話者とはお互いに緊張しないで普通にやりとりができるくらい流暢かつ自然であり、幅広い話題について明確で詳細な文章を作れる英語力を持っていることが望まれる。

また、コンピューターの基本的な操作をマスターしていることが望まれる。

・態度

高い倫理観を有し、多様な文化的背景や生活体験を有する人たちと良好な人間関係を構築し、共同的に作業ができる素地があることが望まれる。また、言語・芸術など人間の営為全般に関する興味・関心があり、それらを学問的に探求しようとする意欲と志を持つことが望まれる。

・体験

海外渡航経験はなくとも問題ないが、学外における英語活動に関わったり、英語を使用する機会に数多く触れたりした経験を持っていることが望まれる。

入試種別の目的

1. 国際コース選抜入試

グローバル社会に貢献できる人材を育成するコースや、英語のみで卒業要件単位を修得できるコース等での学修を希望する者を、提出書類や小論文、面接等の内容により多面的・総合的に評価し、選抜することを目的とする。

2. 指定校推薦入学

GLAPが自らの教育目的に基づいて、特色ある教育を行っている高等学校を指定したうえで、GLAPの教育目的を理解し、GLAPが定める一定の学力を有する者を高等学校長が推薦しGLAPが受け入れることを目的とする。

3. 関係校推薦入学

日本聖公会に所属する高等学校を対象として、本学ならびにGLAPの教育目的を理解し、キリスト教に基づく教育を継続して学びたいという意欲のある者を高等学校長が推薦し本学が受

け入れることを目的とする。

4. 学校長推薦による入学 (PEACE)

GLAP が実施する PEACE プログラムの教育目的に基づいて、特色ある教育を行っている外国の高等学校を指定したうえで、GLAP の教育目的を理解し、本学が定める一定の学力を有する者を当該の高等学校長が推薦し GLAP が受け入れることを目的とする。

5. 英語トラック選抜入試 (PEACE)

外国の学校教育のもとで学び得た能力や個性を、本学の英語コースにおいて更に深め発展させる意欲ある留学生に対し、GLAP の教育目的を理解し、本学が定める一定の学力基準をもとに提出書類により多面的・総合的に評価し、選抜することを目的とする。

入学前学習

REO (Rikkyo English Online) を利用した英語学習を課している。指定校推薦入学・関係校推薦入学・国際コース選抜 (GLAP) 入試合格者については、入学前課題に必ず取り組み、GLAP での学修を始める準備を行うこと。また、GLAP 推薦図書リストから興味のある本を選んで読むことをお奨めする。